



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年11月5日

上場取引所 東

上場会社名 芙蓉総合リース株式会社

コード番号 8424 URL <http://www.fgl.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 佐藤 隆

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 米田 俊三 TEL 03-5275-8800

四半期報告書提出予定日 平成25年11月8日 配当支払開始予定日 平成25年12月3日

四半期決算補足説明資料作成の有無： 有

四半期決算説明会開催の有無： 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	212,010	△2.8	12,180	△11.4	13,659	△12.3	6,747	△32.9
25年3月期第2四半期	218,107	2.1	13,755	△7.6	15,580	△9.0	10,062	7.6

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 26,609百万円 (98.1%) 25年3月期第2四半期 13,434百万円 (16.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	223.25	221.39
25年3月期第2四半期	333.30	330.96

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	1,789,682	199,198	10.0	5,937.22
25年3月期	1,764,310	173,752	8.8	5,128.96

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 179,457百万円 25年3月期 154,944百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	35.00	—	35.00	70.00
26年3月期	—	37.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	37.00	74.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無： 有

配当予想の修正については、本日（平成25年11月5日）公表いたしました「剰余金の配当および配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	440,000	△0.6	22,000	△11.2	23,000	△13.0	12,000	△23.3	397.02

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期2Q	30,287,810株	25年3月期	30,287,810株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	61,920株	25年3月期	78,037株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期2Q	30,224,317株	25年3月期2Q	30,191,912株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表レビューの手続きは終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（四半期決算補足説明資料の入手方法について）

四半期決算補足説明資料はT D n e tで同日開示しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	P. 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 3
3. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	P. 6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	P. 7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 8
(セグメント情報等)	P. 8
(重要な後発事象)	P. 9
4. 補足情報	P. 10
(1) 契約実行高	P. 10
(2) 営業資産残高	P. 10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間における我が国経済は、金融緩和政策や各種経済対策の効果により公共事業が増加、輸出・生産も持ち直しが続いており、景気は緩やかに回復しています。企業業績は総じて改善傾向にありますが、製造業では設備の過剰感が残存しており、設備投資に対する慎重な姿勢が続いております。海外経済は、欧州における財政問題の長期化や中国をはじめとする新興国経済の成長鈍化などにより、依然として先行き不透明な状況にあります。

リース業界においては、平成25年度上期のリース取扱高（公益社団法人リース事業協会統計）は、2兆4,310億円、前年同期比2.9%の増加となりました。

このような状況の下、当社グループは、「2011年度～2013年度中期経営計画」の最終年度として、中期経営計画に掲げる経営目標を着実に達成し、目指す会社像『お客様に選ばれるFGL!』を実現するため、「事業戦略」「経営戦略」への取り組みを進めてまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の契約実行高は前年同期比5.8%減少の2,622億1千4百万円となり、当第2四半期連結会計期間末の営業資産残高（割賦未実現利益控除後）は前連結会計年度末比308億7千9百万円（2.1%）増加して1兆5,267億3千1百万円となりました。

損益面では、売上高は前年同期比2.8%減少の2,120億1千万円、営業利益は前年同期比11.4%減少の121億8千万円、経常利益は前年同期比12.3%減少の136億5千9百万円、四半期純利益は前年同期の実効税率が連結子会社の吸収合併により低下していた反動もあり、前年同期比32.9%減少して67億4千7百万円となりました。

(セグメントの業績)

当第2四半期連結累計期間におけるセグメントの業績は次のとおりであります。なお、各セグメントにおける売上高については「外部顧客に対する売上高」の金額、セグメント利益については報告セグメントの金額を記載しております。

[リース及び割賦]

リース及び割賦の契約実行高は2,077億7千1百万円と前年同期比8.7%減少し、営業資産残高は前連結会計年度末比0.8%増加して1兆2,154億5千3百万円となりました。リース及び割賦の売上高は前年同期比3.1%減少して2,038億2千6百万円となり、セグメント利益は前年同期比14.5%減少して109億1千5百万円となりました。

[営業貸付]

営業貸付の契約実行高は512億9千2百万円と前年同期比0.9%増加し、営業資産残高は前連結会計年度末比6.8%増加して3,002億5千4百万円となりました。営業貸付の売上高は前年同期比0.1%減少して37億9千1百万円となり、セグメント利益は前年同期比0.7%減少して27億3千5百万円となりました。

[その他]

その他の契約実行高は、31億5千万円となり、営業資産残高は前連結会計年度末比29.0%増加して110億2千3百万円となりました。その他の売上高は前年同期比11.6%増加して43億9千2百万円となり、セグメント利益は前年同期比12.6%増加して21億2千8百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の営業資産残高は、前連結会計年度末比2.1%増加の1兆5,267億3千1百万円となり、総資産は前連結会計年度末比1.4%増加の1兆7,896億8千2百万円となりました。また、有利子負債残高は、前連結会計年度末比0.3%減少の1兆4,691億6千4百万円となりました。

株主資本合計は、利益剰余金の増加により前連結会計年度末比4.2%増加の1,423億7千7百万円となり、当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末比254億4千6百万円（14.6%）増加して1,991億9千8百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の通期の連結業績予想につきましては、平成25年5月8日に公表いたしました数値からの変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	95,209	81,897
割賦債権	109,603	110,803
リース債権及びリース投資資産	920,573	931,059
営業貸付金	243,015	262,276
その他の営業貸付債権	36,431	36,243
営業投資有価証券	6,672	6,495
その他の営業資産	1,236	1,501
貸料等未収入金	18,590	13,506
有価証券	15	15
繰延税金資産	3,588	3,668
その他	31,519	27,851
貸倒引当金	△7,262	△7,056
流動資産合計	1,459,193	1,468,262
固定資産		
有形固定資産		
貸付資産		
貸付資産	177,399	174,988
貸付資産前渡金	86	514
貸付資産合計	177,485	175,503
社用資産		
社用資産	2,993	5,556
社用資産合計	2,993	5,556
有形固定資産合計	180,479	181,060
無形固定資産		
貸付資産		
貸付資産	614	548
貸付資産合計	614	548
その他の無形固定資産		
のれん	5,945	5,351
その他	2,033	2,108
その他の無形固定資産合計	7,979	7,459
無形固定資産合計	8,594	8,008
投資その他の資産		
投資有価証券	66,826	90,437
破産更生債権等	5,007	3,089
前払年金費用	434	523
繰延税金資産	542	533
その他	43,490	38,024
貸倒引当金	△279	△276
投資その他の資産合計	116,022	132,332
固定資産合計	305,096	321,400
繰延資産		
創立費	0	0
開業費	20	18
繰延資産合計	21	19
資産合計	1,764,310	1,789,682

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	33,554	26,992
短期借入金	353,531	353,560
1年内償還予定の社債	10,000	20,000
1年内返済予定の長期借入金	151,335	150,861
コマーシャル・ペーパー	268,700	288,700
債権流動化に伴う支払債務	27,000	27,500
1年内支払予定の債権流動化に伴う長期支払債務	66,793	63,717
リース債務	154,461	136,115
未払法人税等	5,014	5,518
繰延税金負債	24	37
割賦未実現利益	1,986	1,946
賞与引当金	1,506	1,578
役員賞与引当金	124	66
未経過リース料引当金	7	5
債務保証損失引当金	98	109
資産除去債務	—	49
その他	15,549	16,248
流動負債合計	1,089,686	1,093,008
固定負債		
社債	40,000	40,000
長期借入金	291,079	297,665
債権流動化に伴う長期支払債務	110,211	90,824
リース債務	272	218
繰延税金負債	10,239	20,522
退職給付引当金	1,034	1,070
役員退職慰労引当金	128	143
メンテナンス引当金	432	516
債務保証損失引当金	1,364	1,470
資産除去債務	265	218
その他	45,841	44,825
固定負債合計	500,871	497,474
負債合計	1,590,557	1,590,483
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,532	10,532
資本剰余金	10,417	10,420
利益剰余金	115,842	121,532
自己株式	△135	△107
株主資本合計	136,656	142,377
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	19,149	36,859
繰延ヘッジ損益	△20	8
為替換算調整勘定	△841	211
その他の包括利益累計額合計	18,287	37,080
新株予約権	538	507
少数株主持分	18,269	19,233
純資産合計	173,752	199,198
負債純資産合計	1,764,310	1,789,682

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	218,107	212,010
売上原価	192,804	187,941
売上総利益	25,303	24,068
販売費及び一般管理費	11,547	11,888
営業利益	13,755	12,180
営業外収益		
受取利息	123	73
受取配当金	447	555
投資事業組合運用益	3	29
匿名組合投資利益	258	70
負ののれん償却額	0	—
持分法による投資利益	173	301
償却債権取立益	89	73
貸倒引当金戻入額	890	659
債務保証損失引当金戻入額	40	—
その他	92	78
営業外収益合計	2,119	1,842
営業外費用		
支払利息	209	190
社債発行費	7	3
為替差損	44	50
投資事業組合運用損	16	33
匿名組合投資損失	0	75
その他	16	8
営業外費用合計	294	363
経常利益	15,580	13,659
特別利益		
投資有価証券売却益	6	—
資産除去債務戻入額	23	—
特別利益合計	29	—
特別損失		
投資有価証券売却損	17	—
投資有価証券評価損	438	—
固定資産処分損	3	2
その他	10	0
特別損失合計	470	2
税金等調整前四半期純利益	15,139	13,656
法人税、住民税及び事業税	3,313	5,431
法人税等調整額	581	409
法人税等合計	3,894	5,840
少数株主損益調整前四半期純利益	11,244	7,815
少数株主利益	1,181	1,068
四半期純利益	10,062	6,747

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	11,244	7,815
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,205	17,709
繰延ヘッジ損益	△132	28
為替換算調整勘定	117	1,053
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	2
その他の包括利益合計	2,189	18,794
四半期包括利益	13,434	26,609
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	12,250	25,539
少数株主に係る四半期包括利益	1,184	1,069

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	リース及び割賦	営業貸付	その他	合計
売上高				
外部顧客に対する売上高	210,377	3,795	3,934	218,107
セグメント間の内部売上高 又は振替高	111	178	257	547
計	210,488	3,974	4,192	218,654
セグメント利益	12,763	2,754	1,890	17,409

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	17,409
セグメント間取引消去	△547
全社費用(注)	△3,106
四半期連結損益計算書の営業利益	13,755

(注)全社費用は、報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

重要な変動はありません。

(重要な負ののれん発生益)

重要な負ののれん発生益はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	リース及び割賦	営業貸付	その他	合計
売上高				
外部顧客に対する売上高	203,826	3,791	4,392	212,010
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,966	186	190	3,343
計	206,793	3,977	4,582	215,354
セグメント利益	10,915	2,735	2,128	15,779

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	15,779
セグメント間取引消去	△3,343
全社費用（注）	△255
四半期連結損益計算書の営業利益	12,180

（注）全社費用は、報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

該当事項はありません。

（のれんの金額の重要な変動）

重要な変動はありません。

（重要な負ののれん発生益）

重要な負ののれん発生益はありません。

（重要な後発事象）

社債の発行

当社は、以下の条件で普通社債を発行いたしました。

- (1) 銘柄 芙蓉総合リース株式会社第6回無担保社債
- (2) 発行総額 10,000百万円
- (3) 発行年月日 平成25年10月30日
- (4) 発行価格 各社債の金額100円につき金100円
- (5) 利率 年0.385%
- (6) 償還期限 平成30年10月30日
- (7) 資金使途 設備資金に充当

4. 補足情報

(1) 契約実行高

セグメントの名称		前第2四半期 連結累計期間 (平成25年3月期 第2四半期)		当第2四半期 連結累計期間 (平成26年3月期 第2四半期)		対前年同期増減	
		契約実行高 (百万円)	構成比 (%)	契約実行高 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減率 (%)
リース及び 割賦	ファイナンス・リース	178,117	64.0	167,142	63.7	△10,974	△6.2
	オペレーティング・リース	16,836	6.0	12,748	4.9	△4,087	△24.3
	リース計	194,954	70.0	179,891	68.6	△15,062	△7.7
	割賦	32,622	11.7	27,879	10.6	△4,743	△14.5
	リース及び割賦計	227,576	81.7	207,771	79.2	△19,805	△8.7
営業貸付		50,821	18.3	51,292	19.6	470	0.9
その他		—	—	3,150	1.2	3,150	—
合計		278,398	100.0	262,214	100.0	△16,184	△5.8

(注) 1. オペレーティング・リースは、賃貸物件の取得価額を記載しております。なお、再リース取引の実行額は含んでおりません。

2. リースについては、当第2四半期連結累計期間に取得した賃貸用資産の購入金額、割賦については、実行時の割賦債権から割賦未実現利益を控除した額を表示しております。

(2) 営業資産残高

セグメントの名称		前連結会計年度末 (平成25年3月期末)		当第2四半期 連結会計期間末 (平成26年3月期 第2四半期)		対前連結会計年度末比 増減	
		期末残高 (百万円)	構成比 (%)	期末残高 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減率 (%)
リース及び 割賦	ファイナンス・リース	920,573	61.5	931,059	61.0	10,485	1.1
	オペレーティング・リース	178,014	11.9	175,537	11.5	△2,476	△1.4
	リース計	1,098,587	73.4	1,106,596	72.5	8,008	0.7
	割賦	107,617	7.2	108,857	7.1	1,240	1.2
	リース及び割賦計	1,206,205	80.6	1,215,453	79.6	9,248	0.8
営業貸付		281,100	18.8	300,254	19.7	19,154	6.8
その他		8,547	0.6	11,023	0.7	2,476	29.0
合計		1,495,852	100.0	1,526,731	100.0	30,879	2.1

(注) 1. 割賦については、割賦債権から割賦未実現利益を控除した額を表示しております。

2. 営業貸付に係る資産残高には、「投資その他の資産」の「その他」で表示されている関係会社長期貸付金の残高が含まれております。

前連結会計年度末 1,653 百万円

当第2四半期連結会計期間末 1,734 百万円